入門マクロ経済学Ⅰ

科目ナンバリング　ECT-103
選択必修　　2単位

岩崎　淳

1. 授業の概要（ねらい）

本講義では、経営を学ぶ上で重要な経済学の基本的かつ重要な分野の一つであるマクロ経済学の入門コースとして、今後の学習の基盤となる基本的な知識、考え方を習得することを目指す。

具体的には、GDPとは何かなど1国全体の経済の動向を分析する考え方等の基本的な知識と枠組みを学ぶ。

2. 授業の到達目標

①マクロ経済学の基礎的な知識、考え方を習得し、日本銀行の「経済・物価情勢の展望（展望レポート）」の概略が理解できるようになる。
②日本経済の抱えるマクロ経済面の問題につき、他者と議論できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

・講義冒頭（初回を除く毎回）にLMSを用いて前回講義内容の復習として13回実施される小テスト：70%（各回5点満点、但しLMSでのオンライン講義後に行われる小テストは2回分の講義を対象とし10点満点）
・春期定期試験期間中にLMSで行われる期末テスト：30%（なお、小テストの合計点が30点に満たない場合、期末テストで満点を取っても単位取得の見込みがないため、当該学生には期末テストの受験資格がありません）
・講義内で学生を指名して質問を行い、これに対応した学生には（解答の正誤を問いません）単位取得判断等に際し必要に応じて期末テストでの若干の点数としてカウントすることがあり得ます

4. 教科書・参考文献

教科書
塩路悦朗　『やさしいマクロ経済学』　（日経文庫、日本経済新聞出版社、2019年）
参考文献
とりあえず入門用の教科書に用いられることの多い以下の本を参考書としますが、経済学を面白く分かりやすく解説する本はたくさんあるので、図書館も活用してなるべく多くの本を読んで下さい
D・アセモグル他　『アセモグル/レイブソン/リスト　入門経済学』　（東洋経済新報社、2020年）
D・アセモグル他　『アセモグル/レイブソン/リスト　マクロ経済学』　（東洋経済新報社、2019年）
N・グレゴリー・マンキュー　『マンキュー入門経済学 [第3版]』　（東洋経済新報社、2019年）
N・グレゴリー・マンキュー　『マンキュー　マクロ経済学Ⅰ入門編 [第4版]』　（東洋経済新報社、2017年）
福田慎一、照山博司　『マクロ経済学・入門（第5版）』　（有斐閣アルマ、有斐閣、2016年）

5. 準備学修の内容

【事前学修】
講義前日にLMSに掲載される講義用資料を打ち出して予習するほか、教科書ならびに参考書の該当箇所を予習し、不明個所を認識する。
【講義時】
講義時には、打ち出した講義用資料に講師の口頭説明内容などを適宜書き込むことで理解を深める
【事後学修】
講義用資料、教科書ならびに参考書の該当箇所を読み直し、理解を改めて確認した上で、不明個所が理解できたことを確認する。不明個所が残った場合には教員にメールを通じて、あるいは講義時に問い合わせる。
【必要時間】
当該期間に30時間以上の予復習が必要。

6. その他履修上の注意事項

・初回を除く毎回の講義で行う小テストの問題、解答の内容は講義内でしか公開しませんので、講義出席が前提となります（未入国学生の方が受講を要望される場合は講師に受講確定前にご相談下さい）
・講義冒頭の小テストに備え、講義開始時にはスマホ等の端末を用いて各自学内ポータルサイトを通じてLMSに接続し準備を整えておいて下さい
・講義時には、講師が受講者確定後に作成する座席表に従って着席して下さい
・やむを得ない事由で欠席の場合、講義前に講師のメールアドレス宛にその旨と事由を伝えるメールを送ることが必要です
・難しい、あるいは理解できなかった内容、その他講師への連絡事項等については、講義内で公開される講師のメールアドレスに対してコメント、質問等を送付して下さい（LMSのメッセージ機能は利用しないで下さい）
・小テストの問題、解答については、小テストを行った講義の次の講義で説明します
・この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解して下さい
・講義中の私語等，他の受講生の妨げとなる行為があった場合には，警告を行ったうえで退出指示や成績評価における大幅減点，もしくは不合格とする場合があります

7. 授業内容

【第1回】　講義オリエンテーション
　　―　講義の目指すもの、進め方、評価方法などにつき説明
【第2回】　GDPとは何か(1)
　　―　GDPの概念、内容などについて学ぶ
【第3回】　GDPとは何か(2)
　　―　三面等価の原則、総支出の中身、GDP、労働、物価に関する主な指標などを学ぶ
【第4回】　GDPはどのように決まるのか(1)
　　―　需要と供給、家計の消費需要について学ぶ
【第5回】　GDPはどのように決まるのか(2)
　　―　企業の投資需要、政府支出と租税、純輸出需要、総生産の決まり方について学ぶ
【第6回】　財政政策の役割
　　―　財政支出と減税の効果について学ぶ
【第7回】　消費・投資・純輸出需要の変動要因
　　―　財政以外の需要の変動要因について学ぶ

【第8回】　金融政策とは何か(1)
—　利子率と投資の関係、マネーの定義について学ぶ

【第9回】　金融政策とは何か(2)（オンライン授業、LMSによるオンデマンド方式）
—　中央銀行による金利操作の影響と実際の中央銀行オペレーションについて学ぶ

【第10回】　金融市場・制度
—　日本の金融市場・制度について学ぶ

【第11回】　為替レートと景気(1)
—　為替レートの役割とその変動要因について学ぶ

【第12回】　為替レートと景気(2)
—　為替レートの決定要因と金融政策の影響について学ぶ

【第13回】　国際収支とは何か
—　国際収支表の見方、日本の国際収支の概況などについて学ぶ

【第14回】　インフレ理論(1)
—　企業の価格設定行動とインフレ率の決定要因について学ぶ

【第15回】　インフレ理論(2)
—　インフレ率等経済変数の長期水準の決定要因について学ぶ